

【日本人学校】

派遣目2年目が Start!!

日本人学校では、4月10日に着任式と始業式、入学式を行いました。G7（小学部1年生）とG7（中学部1年生）18名が入学しました。全校65名で学校生活がスタートしました。職員は48名、教員のほかにセキュリティやバス運転手や添乗員さんも含めて学校が成立しています。

今年度は学級担任ではなく、教務部長という、先生たちがどの時間に何の教科を教えるのかを計画したり、学校の年間や月の予定を調整したり、現地の学校との交流を計画・調整したり、学校全体の調整役をしています。授業は、G3理科、G4・G5算数、G6社会を担当しています。

5月16日には現地校に訪問し、U.A.E.文化体験と交流をさせていただきました。



アラブ首長国連邦 No.5 14.Jun.25



マルハバン 通信

<http://www.jsaduae.com/>

مرحبا (マルハバン)「やあ」

Japanese School in Abu Dhabi での様子です。

発行：滝澤 富明（新潟市立牡丹山小 籍）

今年は教務部長。教科担任が様々な学級で授業するための時間割を作成したりG3理科、G4・5の算数、G6社会を担当しています！



【令和7年度の取り組み】

今年から下記のような新たなチャレンジを行っています。

- ① 「Google」を活用した校務システムを導入しました。
- ② 「ミライシード」のドリルパークを使って一人一人が何度も繰り返し学習を行っています。間違えた問題を繰り返し挑戦しています。
- ③ 「Kahoot!」を使って、クイズ形式で楽しみながら学習を行っています。
- ④ 「デジタル教科書」を使っています。大型モニターに教科書のアプリを映しながら、分かりやすく説明したり書きこんだりして学習しています。
- ⑤ 授業開始終了時の「チャイム」を使用し始め、時間を守ることに力を入れています。

学校生活や授業が変化し、向上しています。

「祝日アラファトデー」

イスラム教の信者の方々は、一生に一度はサウジアラビアの聖地「メッカ」というところへ大巡礼（聖地に行き神を拝むこと）に行きます。そこへ行き、カアバ神殿の周りを反時計回りに7周することを「タワーフ」といいます。この様子はTVで中継されます。今年は6月5日が「アラファトデー」とされ、翌日の「イード アルアドハ」と含め、祝日となりました。

この祝日を機に、ラスアルハイマ首長国のエミラティ（UAE国民）の家に泊めていただきました。とても優雅な部屋でした。ジェベルジェイス山という山頂付近で、BBQを楽しませていただきました。石灰岩でできた、植物が少ない山でした。

